

ダブルショット・パイロライザー® PY-2020Dの特長

3つの分析法: その③ 多段階熱分解法(ダブルショット法)

ダブルショット法は最初に試料中の揮発性成分をプログラム昇温加熱により選択的に熱脱着分析し、続いて基質ポリマーをシングルショット法で瞬間熱分解させる両方の手法を組み合わせた分析法で、1つの試料から異質な情報を個別に得ることができます。図1にダブルショット法の一連の操作方法を示します。試料カップを上下に摺動可能なダブルショットサンプラーに取付け①、ダブルショットサンプラーを押し下げて加熱部へ挿入し、発生ガス曲線¹⁾により決定された温度条件を用いて熱脱着を行います②。次にサンプラーを引き上げ、試料を室温の待機位置に戻し③、熱脱着した揮発性成分のGC分析を行います。この間に加熱部は基質ポリマーを瞬間熱分解する温度に上昇させます。熱脱着分析が終了し、GCが“READY”になったら、試料落下ボタンを押して試料を加熱部に落下し、瞬間熱分解を行います④。

1) Multi-functional Pyrolyzer® Technical Note, PYT-004

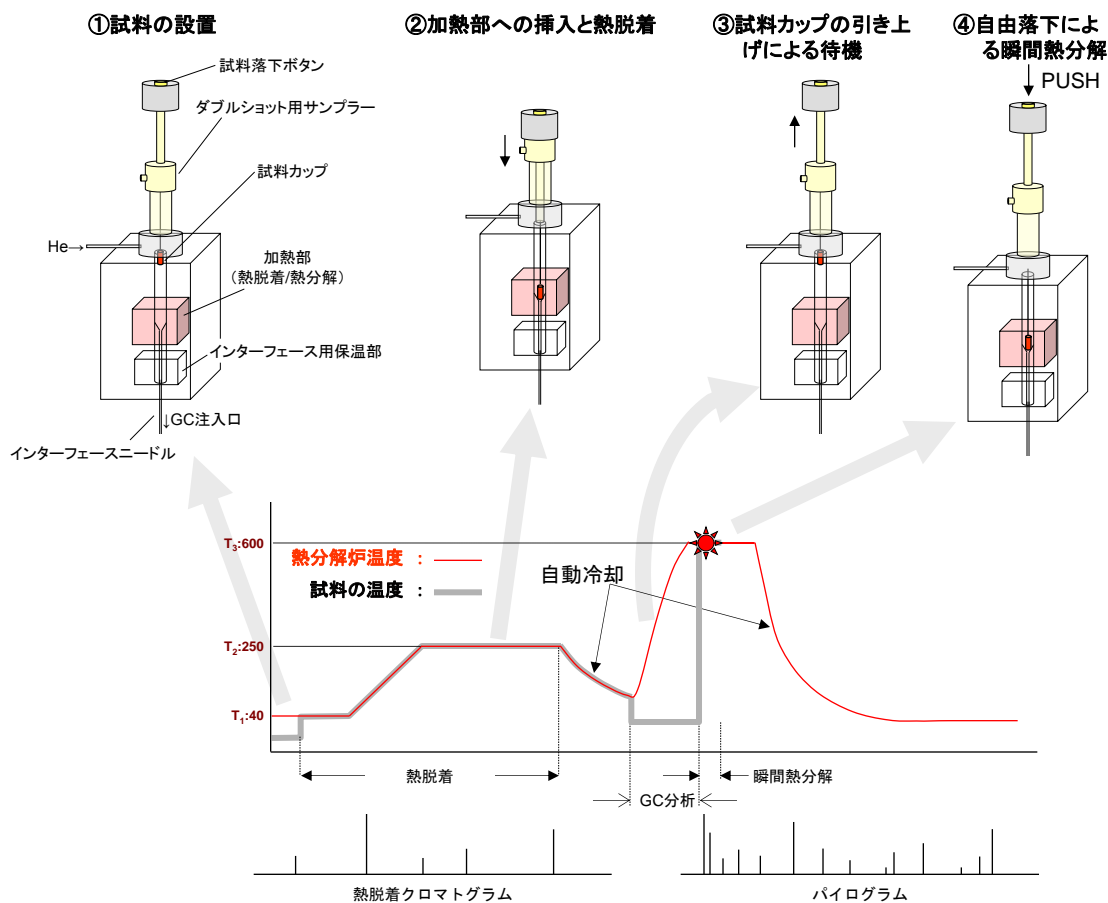


図1 ダブルショット法における操作法と温度およびクロマトグラムの関連

Keywords : 基本性能, ダブルショット法, 操作

使用製品 : 多機能パイロライザー

応用分野 : 高分子分析全般

関連テクニカルノート : PYT-004

お問い合わせは、FAXまたはウェブサイトの問い合わせフォームをご利用ください。

研究開発・製造 **フロンティア・ラボ株式会社**
Tel: 024-935-5100 Fax: 024-935-5102
<http://www.frontier-lab.com/>